

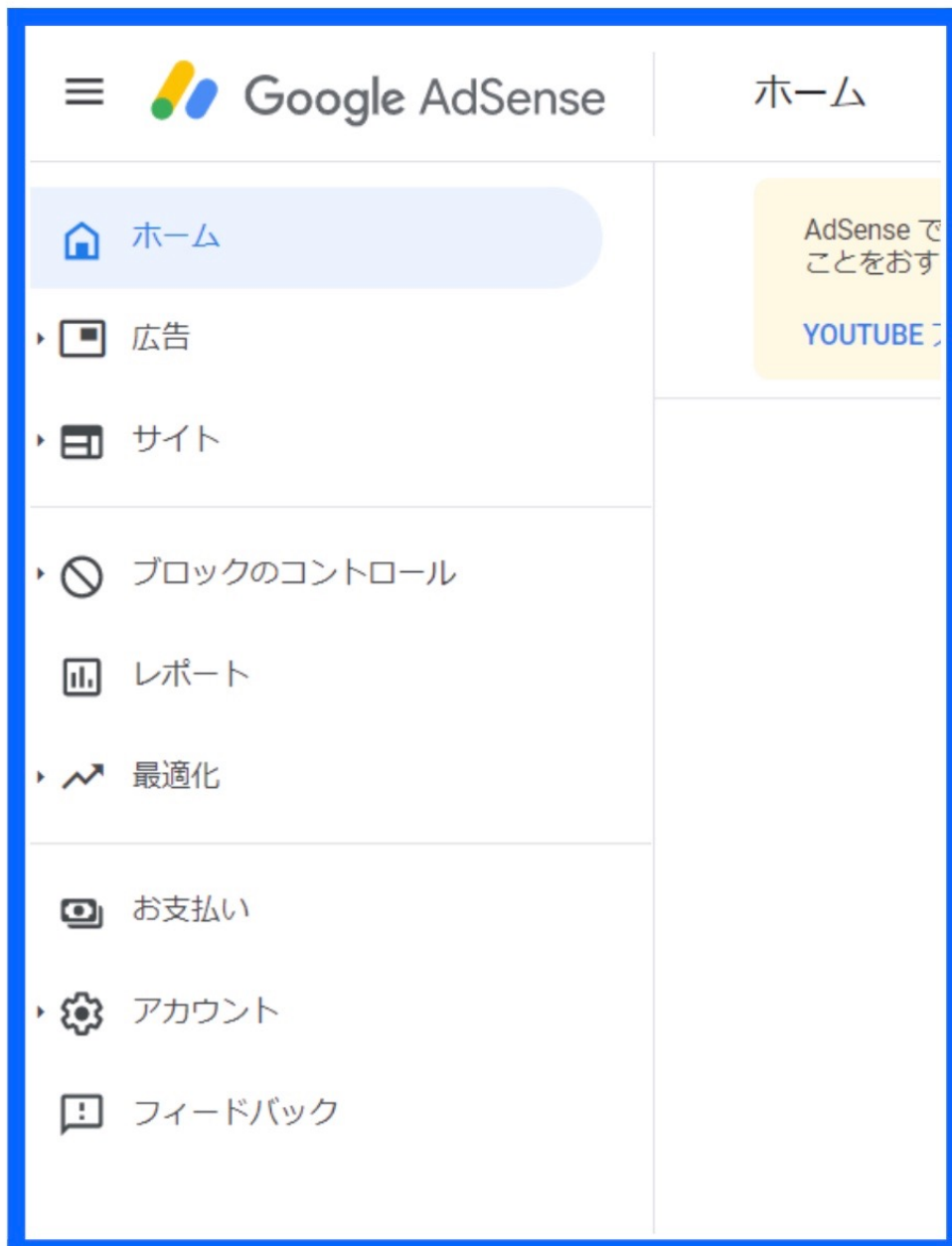
アドセンス広告を貼る

アドセンス広告の貼り付け方を説明していきます。

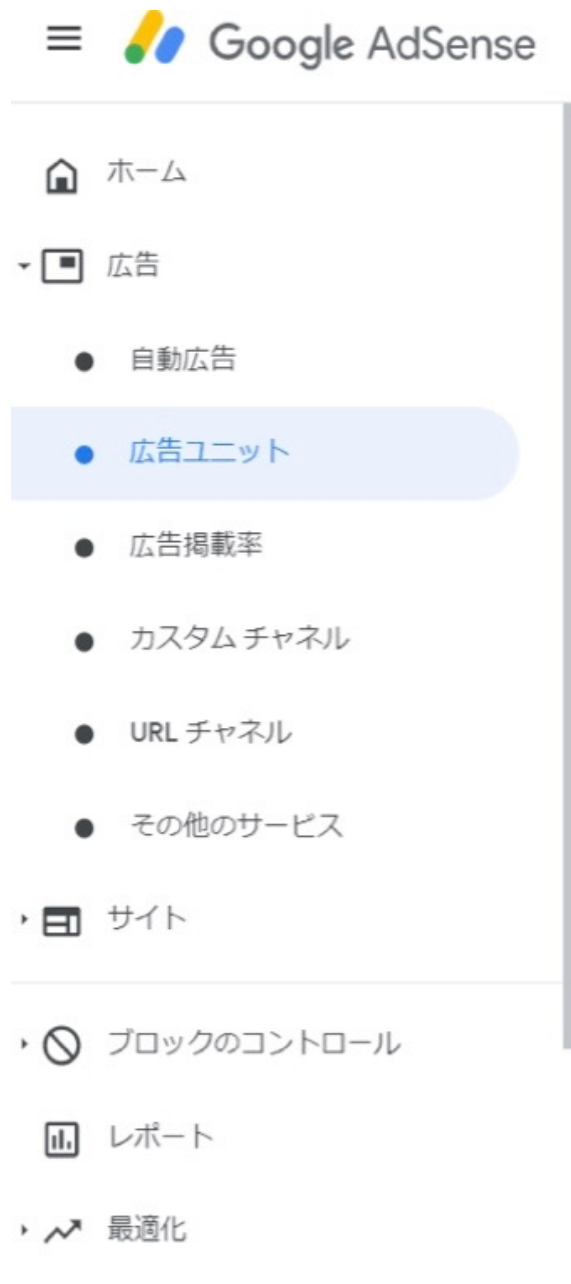
アドセンス広告は、一画面につき、いくつでも貼り付けることができ、広告数は無制限です。しかし、貼ればよいというものではなく、広告数はブログごとに最適な数と配置がありますので、おのおの広告を貼り付けながら、数値を追いかけて、実験してみてください。

広告の種類も様々ありますが、ここでは、収益の最大化とまでは言えないまでも、一般的なアドセンス広告の貼り付け方をご説明します。

では、まず、「アドセンス管理画面」に、移ってください。



「広告」タブから、「広告ユニット」をクリックしてください。



すると、広告の種類が表示されると思います。

アドセンス取得時には、以下と同じ画面にはなっていないはずですが、少なくとも、「ディスプレイ広告」「インフィード広告」「記事内広告」は表示されているかと思います。

ただし、アドセンスは頻繁に仕様変更しますので、場合によっては、表示されていないかもしれません。

広告ユニット ?

AdSense ではまもなく YouTube 関連の指標データを参照できなくなりますのでご注意ください。見積もり収益額やその他の収益化関連指標は、YouTube アナリティクスの収益レポートで確認することをおすすめします。

[YOUTUBE アナリティクス](#) [ヘルプ](#) [表示しない](#)

新しい広告ユニットの作成 [最近の更新](#)

推奨

ディスプレイ広告

どこでも表示できるよう設計された、万能で実用的な広告です。 [ヘルプ](#)

ネイティブ

インフィード広告

サイトのデザインに合わせてカスタマイズできる広告で、投稿とリスティングの間に表示されます。 [ヘルプ](#)

ネイティブ

記事内広告

サイトに合わせてカスタマイズできる広告で、記事やコンテンツのページに表示されます。 [ヘルプ](#)

ネイティブ

関連コンテンツ

関連コンテンツを宣伝するユニットで、収益の拡大とユーザーエンゲージメントの促進を図ることができます。 [ヘルプ](#)

リンク広告

ページのコンテンツに関連するトピックのリストです。 [ヘルプ](#)

次に、「新しい広告ユニットの作成」欄から、「ディスプレイ広告」をクリックしてください。

× 広告ユニットの名前を入力

ディスプレイ広告のプレビュー
 スクエア
 横長タイプ
 縦長タイプ

サンプル広告

Kind Cup コーヒーをお試しあれ

Kind Cup コーヒー
Kind Cup のエチオピアン ローストで、やさしい一日をスタートしましょう。

[OPEN](#)

サンプル広告

Kind Cup コーヒーをお試しあれ

Kind Cup のエチオピアン ローストで、やさしい一日をスタートしましょう。
Kind Cup コーヒー

[>](#)

広告サイズ

レスポンス

① お客様のサイトのレスポンス広告は、特定のページレイアウトに合わせて調整されるため、実際の表示はプレビューと異なる場合があります

[キャンセル](#)
[作成](#)

「広告ユニットの名前を入力」欄は、なんでもけっこうです。広告の配置場所や数によっての広告クリック率や報酬額を比較実験していく場合は、区別しやすいようにしてください。

広告サイズは、デフォルトで、「レスポンス広告」になってるかと思しますので、そのまま右下の「作成」を選択してください。

広告を作成しました。コードを配置してください

HTML AMP

ページの **<body></body>** タグの間に広告ユニットコードをコピーして貼り付けます

広告を表示する場所にこのコードを配置してください。この手順は、すべてのページで広告ユニットごとに行う必要があります。

```
<script async src="https://pagead2.googlesyndication.com/pagead/js/adsbygoogle.js"></script>  
<script>  
  (adsbygoogle = window.adsbygoogle || []).push({});  
</script>
```

[コードをコピー](#)

通常、広告がページに表示されるまで数分かかりますが、最長 1 時間かかる場合もあります。詳しくは、[コード導入ガイド](#)をご覧ください。

完了

すると、あなた専用のアドセンス広告コードが出てくるかと思えますので、HTML 表示のまま「コードをコピー」していただき、WordPressのダッシュボード画面に移り、お好みの場所に貼り付けていきます。

もし、「完了」を押していただいた場合でも、以下の「広告ユニット」画面下の「既存の広告ユニット」 欄に設定したアドセンス広告があるはずですので、その右欄の「<>」マークをクリックしていただければ、再びアドセンス広告コードを表示させることができます。



次に進みます。

指定のプラグインをインストールしてもらいます。

「Quick Adsense」です。

PDF「プラグイン一覧」にも記載のあるプラグインですので、すでに同プラグインを新規追加し、有効化している場合はそれで OK です。

まだ、新規追加していない場合は、Wordpress ダッシュボード画面の「プラグイン」 - 「新規追加」から、「Quick Adsense」を検索して、インストールしてください。

このプラグインは、すべての記事の同じ場所にアドセンス広告を自動で挿入するためのプラグインです。

「Quick Adsense」の設定に移ります。

Wordpress ダッシュボード画面の、「プラグイン」 - 「インストール済みプラグイン」をクリックしてください。



そして、「Quick Adsense」の「Settings」をクリック。



Adsense 欄の「Place up to ◆◆ Ads on a page」の◆◆部分の数字は 10 を選択してください。



「Assign position」欄を、下記画像チェックボックスのようにし、「Ads1」「Ads2」「Ads3」「Ads4」を選択。

「Middle of Post」は、記事本文中の真ん中、

「End of Post」は、記事本文末尾、

rightafter the<!--more-->tagは、moreタグ(続きを読むタグ)の直下、

after Paragraph ◆◆ repeat は、記事本文中の◆◆行直後を意味しており、

それぞれの場所に、Ad1~Ad4 に挿入した広告コードを表示させるということを意味していません。

◆◆の部分は、ひとまず「10」を選択していただければと思います。

Assign position (Default)

- Ads1 ▾ Beginning of Post NEW: vi stories
- Ads1 ▾ Middle of Post NEW: vi stories
- Ads2 ▾ End of Post
- Ads4 ▾ right after the <!--more--> tag
- Random Ads ▾ right before the last Paragraph
- Ads3 ▾ after Paragraph 10 ▾ repeat to End of Post if fewer paragraphs are found
- Ads3 ▾ after Paragraph 10 ▾ repeat to End of Post if fewer paragraphs are found
- Random Ads ▾ after Paragraph 1 ▾ repeat to End of Post if fewer paragraphs are found
- Random Ads ▾ after Image 1 ▾ repeat after Image's outer <div> wp-caption if any

画面を下にスライドさせ、「AdSense Codes」 - 「Ads on Post Body」の「Ads1」「Ads2」「Ads3」「Ad4」に、さきほどコピーしたアドセンス広告コード(レスポンシブ広告コード)をそのまま貼り付け入力してください。

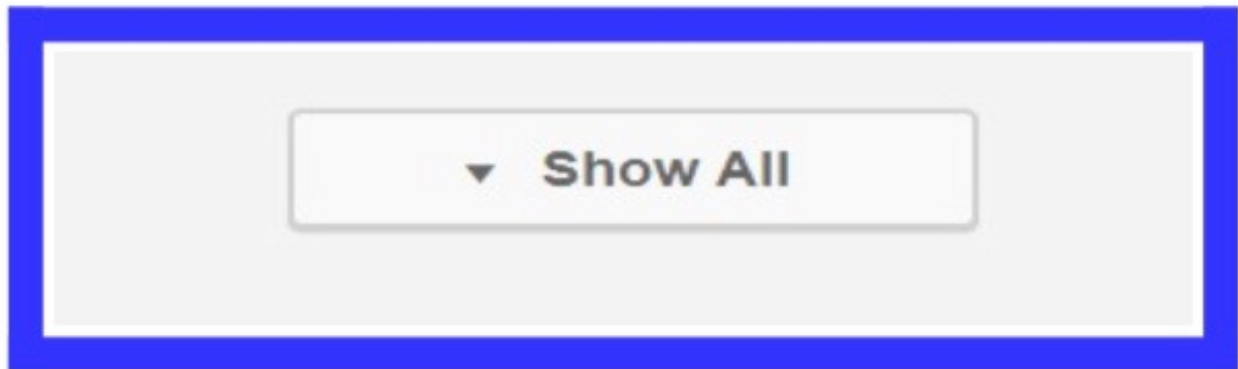
AdSense Codes

Paste up to 10 Ads codes on Post Body as assigned above, and up to 10 Ads codes on Sidebar Widget. Ads codes provided must not be identical, repeated being display correctly. Ads will never displays more than once in a page.

Ads on Post Body :

| | | |
|--------|--|------------------------------------|
| Ads1 : | スポンサードリンク <center><script async src="//pagead2.googlesyndication.com/pagead/js/ads | ↑ 中央 ▾ alignment ↓ 0 px margin |
| Ads2 : | スポンサードリンク <center><script async src="//pagead2.googlesyndication.com/pagead/js/ads | ↑ 中央 ▾ alignment ↓ 0 px margin |
| Ads3 : | スポンサードリンク <center><script async src="//pagead2.googlesyndication.com/pagead/js/ads | ↑ 中央 ▾ alignment ↓ 0 px margin |
| Ads4 : | | ↑ 中央 ▾ alignment ↓ 10 px margin |
| Ads5 : | | ↑ 中央 ▾ alignment ↓ 10 px margin |

Ads4 は、「Show All」をクリックしていただければ、出てきます。



上記設定が完了しましたら、「Save Changes」をクリックして、設定完了です。

この後、実際にアドセンス広告が表示されるようになるまでに、時間がかかる場合があります。しばらくお待ちください。

またアドセンス審査に合格後、ブログを確認してもらえればわかりますが、自分が意図していない部分に複数のアドセンス広告が自動で貼られていることに気づくと思います。

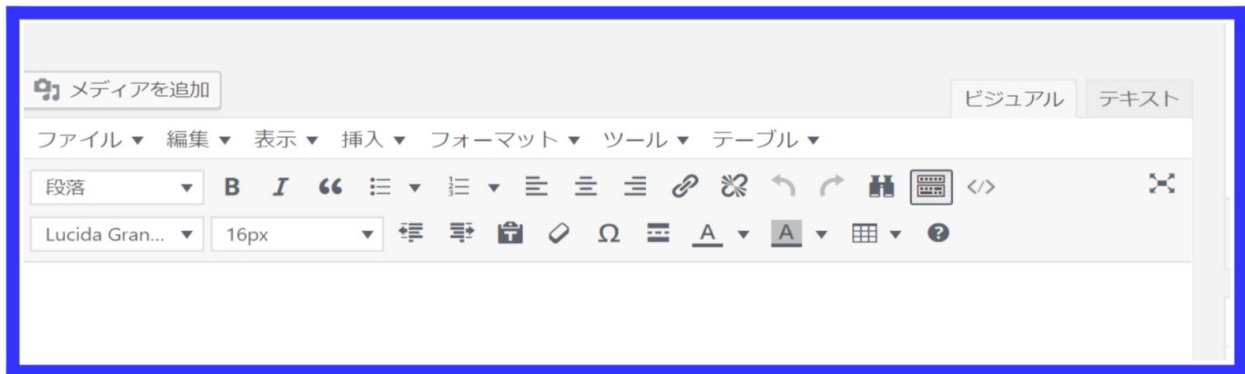
それは、自動広告と呼ばれるものの仕業です。それらの削除の仕方については、こちらをご覧ください。

<https://kojintoshite.com/entry/header-ad-delete/>

この記事で解決できない場合は、「アドセンス 自動広告 削除方法」などと検索して調べてみてください。

ここまでで、アドセンス広告の基本的な貼り付け方法は以上となりますが。「Quick Adsense」は冒頭でお伝えした通り、自動でアドセンス広告を表示させるプラグインですので、記事によっては、まだ文章が続いている箇所に表示されていたり、不自然な箇所に広告が出る場合があります。

それらを防ぐためには、「Quick Adsense」を使用せずに、ワードプレスのダッシュボード内、記事投稿編集画面右の「ビジュアル」部分の右、「テキスト」をクリックしていただき、アドセンスを表示させたい箇所に、アドセンスコードを手動で貼り付けしていただく必要があります。



これを記事ごとにやらなければならないので、少々手間です。

オススメの挿入箇所は見出し2~3つごとの末尾【↓画像の通り】と、各記事最下部【=関連記事表示の直上】です。

スポンサーリンク

| | | | |
|---|--|---|--|
| Zoomテレワークに最適飲食可 天満橋駅徒歩5分49型モニター 除菌ジェル換気用窓2か所11… 大阪市営地下鉄谷町線『天満橋』駅 より徒歩5分京阪本線『天満橋』… ¥ 750~/時間 | O-04光回線でネット使い放題 会議研修ミーティングボドゲ 向き20人収容可福島駅2分大… 貸切のレンタルスペースでやってみ たいを叶えよう ¥ 500~/時間 | 1周年CP実施中神田東口徒歩 1分24H換気空気清浄機テレワ ークセミナーダンス利用多… 【アクセス】JR神田駅東口を出て信 号を渡った後、斜め右へまっすぐ… ¥ 500~/時間 | |
| 秋葉原駅徒歩4分WiFiプロジェ クター無料の会議室6路線利用 可能でアクセス抜群 7路線から徒歩圏内でアクセス抜 群！東京メトロ日比谷線秋葉原駅… ¥ 1,280~/時間 | 神田駅30秒いちご会議室神田 駅前wifiプロジェクター無料 JR神田駅東口改札から徒歩30秒!!改 札を出たら信号を渡ってすぐの立… ¥ 980~/時間 | 秋葉原浅草橋駅近秋葉原スク エア最大16名リーズナブルな スペースWifiホワイトボード… 東京メトロ日比谷線秋葉原駅出口1 徒歩3分つくばエクスプレス秋葉… ¥ 380~/時間 | |

③松本潤・井上真央 | 2020年に結婚する可能性は??

なお、「Quick Adsense」による自動広告挿入でも、収益を発生させることは十分できます。が、ユーザー利便性や収益の最大化を考えると↑の通り、任意の箇所にアドセンス広告を挿入することを強くオススメします。

また、「税務情報」のご入力申請を各自お済ませくださいますよう、よろしくお願いいたします。

※【重要】Google Adsense 税務情報の入力の必要性について

税務情報の入力申請をしないと、**税金としてアメリカに24%？徴収される恐れ**がありますので、必ずご入力の上、申請してください。

以下、入力手順が説明されている動画です。

<https://www.youtube.com/watch?v=8Nux2kSFONo>

<https://www.youtube.com/watch?v=hibdpaem4xM>

ご入力過程の「外国のTIN」という欄には、個人アカウントの場合はマイナンバー、法人アカウントの場合は法人番号が必要です。

※マイナンバーについては住民票あるいはマイナンバー通知カードに記載があります。

法人番号については以下、国税庁法人番号公表サイトから検索ください。

<https://www.houjin-bangou.nta.go.jp/>

このように「税務情報」のご入力申請を各自お済ませくださいますよう、よろしくお願いいたします。

以上です。